

令和6年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 令和6年12月20日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員 教育長 林 洋子 委員 大塚 益子
委員 河端 孝順 委員 大宮 綾子

出席職員 教育次長 越川 和章 こども課長 宮田 浩司
学校教育課長 會田 悦久 生涯学習課長 伊藤 尚志
中央公民館長 殿城 和恵 学校給食センター所長 伊藤 雄三
プレミアム酒々井館長 佐藤 高信 こども課副主幹 坂本 康宏
こども課副主査(書記) 高橋 秀和

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案

議案第1号 令和6年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について

(2) 報告

報告第1号 令和6年度12月補正予算の議決について

報告第2号 行政報告について

4 次回会議の予定 1月24日(金) 午前9時30分 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 14:55

1 開会の言葉

林教育長

ただ今より、令和6年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会します。

なお、本日は、教育委員1名が体調不良により欠席ですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により会議が成立しますので、ご承知おき下さい。

2 議事録署名委員の指名

林教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、大塚委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

3 議 題

(1) 議 案

林教育長

これから議題に入ります。本日の議事は、議案1件、報告2件です。

はじめに、非公開案件についてお諮りします。

議案第1号「令和6年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開にしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

(異議なし)

林教育長

ご異議ありませんので、議案第1号は、非公開とすることに決定しました。

それでは、議案第1号「令和6年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

非公開 令和6年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について

林教育長

以上で議案の審議を終わります。

(2) 報 告

林教育長

続きまして、報告に入ります。

初めに、報告第1号「令和6年度12月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

宮田こども課長

報告第1号「令和6年度12月補正予算の議決について」

令和6年度12月補正予算については、町議会12月定例会において原案のとおり可決されたので報告します。

令和6年度12月補正予算につきましては、教育費令和6年度予算現計が10億9,828万7,000円のところ、補正予算額2,967万円を増額しまして、11億2,795万7,000円となります。

また歳入予算につきましては、362万4,000円を増額となっております。

以上でございます。

林教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はありませんか。

(意見、質問等なし)

林教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第1号」を終わります。

次に報告第2号「行政報告について」を議題とします。

まず私からご報告します。

はじめに感染症関連についてです。インフルエンザですが11月の定例会以降、児童生徒数は34人でした。その他マイコプラズマ12名、コロナウイルス1名でした。教職員は、インフルエンザ5名でした。臨時休業については過日連絡した通り12月16日(月)～18日(水)酒々井小学校2年1組、また大室台小学校2年2組が17日(火)～18日(水)の学級閉鎖となりました。

次に小中交流あいさつ運動について報告します。11月29日(金)大室台小学校で12月2日(月)酒々井小学校で小中の代表者が校門において登校児童にあいさつ運動を展開しました。両日とも好天に恵まれましたが寒空の中元気よく笑顔で挨拶を交わすことが出来ました。中にはうつむき加減の児童の姿も見られましたが個別に声かけするとポケットから手を出し笑顔の挨拶を交わすことが出来ました。中学生のキビキビとした態度が頼もしく感じました。早朝でしたが勝っタネくんも登場してくれ1日の始まりに花を添えてくれました。ハイタッチ・ハグは大人気でした。

続いて11月30日(土)のオータムコンサートについて報告します。町内の小中高の4校の皆さんが素晴らしい演奏を披露してくれました。鑑賞希望者は196名で大盛況でした。中学生を中心に運営を担当した方々の活躍振りには目を見張るものがありました。

12月1日(日)には印旛郡市駅伝競走大会がありました。町公民館で激励会をし、開会行事会場の佐倉市立内郷小学校に移動しました。内郷小学校を起点とし、岩名運動公園付近をコースに一般・高校・中学校女子・中学校男子の4部門に分かれそれぞれが力走しました。中学

校は50チームが参加し、殆どの学校が1・2年生で構成され実質新人戦のようでした。我が中学校チームは男子13位・女子15位と頑張ってくれました。一般・高校の部では13チーム中5位という結果でした。

12月12日(木)順天堂大学の箱根駅伝激励会に出席しました。16名のエントリー選手と主務と監督が顔を揃え挨拶をしてくださいました。10月の予選会で1秒差で勝ち取った出場権を手にし、誰もがそれを糧に日常練習の頑張りを誓い互いに切磋琢磨する様子を語ってくださいました。怪我をせず培った力を十分に発揮することを願うばかりです。健闘を祈ります。

12月15日(日)健康ふくしフェスティバルが開催されました。その中で町スポーツ特別表彰に輝いた順天堂大学大学院2年生の石山大輝さんに酒々井町長より表彰状が手渡されました。石山さんは酒々井町にお住まいで、パリパラリンピック競技大会において陸上男子走り幅跳び視覚障がい部で第5位という輝かしい成績を納めました。開会式で日本選手団の旗手を務めた姿はまだ記憶に新しいかと思えます。また別の大会では7メートル08をマークし自身が持つ日本記録を更新されたとのとでした。障がいと歩んできた「これまで」とパリパラリンピックを経て考える「これから」と題し自らの実践をお話されました。高校の頃に先天性の網膜色素変性症と診断され、中心視野が10度と言う狭い視界のなか努力されている石山さんに惜しめない拍手が送られました。

同日午後から第6回しすいリッチハートコンサートが開催され304名の入場者で大盛況でした。委員の皆さん方も参加されましたので後ほど報告をお願いします。

12月19日(木)酒々井小学校において飯沼本家様の寄附に関する感謝の会が行われました。当日は残念ながら小雪まじりの雨模様でローラースライダーで遊ぶことは出来ませんでした。1年生の皆さんのはしゃいでいる姿がビデオで紹介され喜びが会場一杯に伝わりました。

会の後、1年生児童に見守られる中 小坂酒々井町長より飯沼本家様に感謝状が手渡されました。尚、大室台小学校(11月5日)・酒々井中学校(11月25日)も順次感謝の会を済ませています。

株式会社飯沼本家様から、会社の創立100周年記念事業として、酒々井小学校には、ローラースライダー1基、大室台小学校には、テント10張、酒々井中学校には、木製シューズボックス全生徒分を寄贈して頂きました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

私からの報告は以上です。続きまして教育委員から報告することがございましたら、お願いいたします。

大塚委員

村重委員の行政報告を代読させていただきます。

私は11月30日(土)に行われたオータムコンサートについて報告いたします。主催者挨拶で町長からは、県内17町村のうち音楽ホールがあるのが、酒々井町と栄町の2町だけだと、プリミエールが紹介されました。

酒々井小学校4曲・大室台小学校4曲・酒々井中学校4曲・東京学館高校3曲の約2時間のコンサートでした。

酒々井小学校は生徒達が首に水色のバンダナをまとい、1曲目の映画「魔女の宅急便」のやさしさに包まれたならを演奏しました。所々、練習不足なのかなと思わせる音が聞かれました。もう少し強弱があると良かったと思いました。2曲目の「校歌」・4曲目の「ディズニワールド」は良かったと思います。

2番目の大室台小学校で印象に残ったのが、2曲目の聞き慣れている「校歌」でした。編曲もされている、石鍋先生の指揮による演奏はグレードアップされた校歌を聴けた様

に思いました。その他3曲も沢山練習したのだらうと思わせるほど良い音色でした。

3番目の酒々井中学校は以前ご指導いただいた由谷先生が築いた吹奏楽部の音色は継承され、安定した4曲でした。小学5年から始めた子達が酒々井中学校に入り日々の練習で作上げた音色は子ども達の成長を感じ取れました。

最後に演奏した「ヤングマン-YMCA-」はマーチングの要素を取り入れ演奏しながら様々なアクションをし、観客も手拍子しながら、会場が一体となって楽しませてもらい、とても良かったと思います。

オータムコンサートに東京学館高校の吹奏楽部が加わり、コンサート自体に厚みが増しました。

オータムコンサートは子ども達が日頃の練習の成果を発表し、子どもの成長を実感する良いイベントだなと思いました。

以上で、村重委員の代読を終わります。

河端委員

12月7日(土)、プリアールで行われた墨古沢遺跡記念講演に出席いたしました。

基調報告では生涯学習課酒井さんから丁寧な報告があり、史跡の状態や事業の進捗状況などがよく理解できました。記念講演は東京大学准教授森先生から賜り、墨古沢遺跡から分かる当時の状況や日本列島の人類がどのように拡散していったかを説明してください、大変興味深い内容でした。

旧石器時代、環状ブロック群など中々耳慣れない単語ですので、町民皆様のご理解を深めるためにも今回のような講演やワークショップ等、継続して取り組んでいかなければならないと思いました。

以上です。

大塚委員

12月15日(日)プリミエール酒々井でリッチハートコンサートが開催されました。今回は第3回以来のミュージカルです。前回のメンバーに菅谷孝介氏が加わり5人のステージでした。

高知尾純氏のピアノに合わせステージに中出裕子氏が登場し歌い始めると、客席の右側から菅谷氏の声が、左側からは横洲かおる氏が、そして後ろ側からは瀧澤行則氏が。ライオンキングの「サークルオブライフ」の四重唱で会場全体が包まれオープニングです。続いて2曲目の「ハクナマタタ」へ。出演者が衣装替えをしている間、アドリブを交えトークで繋ぐのは司会の鈴木眞雄氏です。

前半はソロ曲、「レミゼラブル」「マイフェアレディ」「キャッツ」のメドレーなど。後半は「オペラ座の怪人」のミニミュージカルでした。ピアノによる序曲が流れるともうその世界に。

どのステージでも分かりやすい解説があり、物語の世界観を感じさせる歌声、時には踊り、飛び跳ね、盛り上げるために手拍子、客席に降りてきての演技。開演前にざわざわとおしゃべりをしていた人も、音楽の世界に引き込まれていきました。

今回は定員を超える応募だったそうですが、キャンセルが出て、希望者は全員観覧できたそうです。出演者が「初めての人？」と聞くと沢山の手が挙がったので良かったと思いましたが、やはり子ども達に沢山見てほしいと思いました。子ども枠を作って応募できるような仕組みがあっても良いのではないかと思いました。

関係の皆様のご尽力に感謝し、酒々井町の音楽人口が増えることに期待いたします。

以上です。

林教育長

他に、教育委員の皆様からご報告することはございますか。
(教育委員より他になしとの声あり)

林教育長

続きまして、事務局より報告をお願いします。

越川教育次長

私からは、12月3日(火)から13日(金)まで11日間の会期で開催されました12月議会定例会における一般質問についてご報告します。

一般質問は、12月10日(火)から13日(金)にかけて13名の議員により行われ、教育委員会に関連するものとして、8名の議員から質問がありましたので、その一部・概要を申し上げます。

はじめに、日本の人口減少や主権者教育といった問題意識の下、「酒々井学」の意義・目的、実践効果、今後の展開等について質問がありました。

これに対しましては、学校、地域、役場の関係課、教育委員会が連携して行っている酒々井学の30以上に及ぶ学習プログラムの概要を紹介し、特に、小学6年生の「酒々井のまちづくり」において、児童の主権者意識を育む取り組みなど、このような一連の実践は総務省や、文部科学省からも高い評価を受けるとともに、先月には韓国の青少年議員団が視察に訪れたことなども併せて紹介しました。

今後の展開としましては、発表、つまりアウトプットを意識した、他地域との交流を通してふるさと意識を一層醸成していきたいと考えていますと答弁しました。

次に、「歴史と文化について」、本佐倉城跡及び周辺環境の整備状況、今後の本佐倉城跡整備計画について質問がありました。

これについては、先ず、現在1万人を超える見学者のためにも、施設や城跡内の環境整備を中心に実施するとともに、整備計画については、国・県との意見交換を進め、町の財政状況を加味しながら長期的視野のもと検討して参りますと答弁しました。

次に、小学校体育館の空調整備に関する質問に対しましては、その必要性は認識しているものの、多額の費用を要することや、この他老朽化する各学校施設の長寿命化や大規模改修の実施も控えていることから、国の補助制度や町の財政状況を踏まえ考えて参りますと答弁しました。

次に、学校の働き方改革及び教師の働き方について、特に教師の働き方改革として教師が担う業務を3分類に照らした現状を問われました。

これについては、3分類の一つ目、「学校以外が担うべき業務」としては、登下校に関する対応や、給食費の集金業務といった面では改善されていますが、3分類の2点目「必ずしも教師が担う必要のない業務」についてはあまり改善は進んでいない現状を、そして3分類の3点目「負担軽減が可能な業務」については、授業準備、学習評価や成績処理、学校行事の準備・運営、進路指導、支援が必要な児童生徒・家庭への支援については改善が進んでおり、今後、全国の好事例を参考に学校の負担軽減に繋げていく旨、答弁しました。

最後に、青少年交流の家に係る裁判関係について4名の議員から質問がありました。

これに対しましては、先ず控訴の理由として、第1審の判決については当町の主張が考慮されておらず、特に、入札制度及び工事請負契約に関するものが適正に判断されて

いないことから当然に受入れることができないため控訴したものであることを改めて申し上げるとともに、判決の内容等について認否を含め、今後の裁判に影響を及ぼす可能性があるものについては答弁を控えたところです。

なお、今後の控訴審の日程については、現時点で裁判所から示されておりませんと答弁したところですが、議会閉会後の今週17日(火)に連絡があり、来年2月13日(木)に控訴審が行われることが決まりましたので、ご報告をさせていただきます。

以上で私からの12月議会に係るご報告とさせていただきます。

宮田こども課長

(報告)

會田学校教育課長

(報告)

伊藤生涯学習課長

(報告)

殿城中央公民館長

(報告)

伊藤学校給食センター所長

(報告)

佐藤プリミエール酒々井館長

(報告)

林教育長

委員の皆さんからのご報告、事務局からの報告がございました。これから質疑に入ります。

ご意見、ご質問等があれば、ご発言をお願いします。

(意見、質問等なし)

林教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、以上で報告を終わります。

4 次回会議の予定

林教育長

続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

宮田こども課長

次回会議の予定ですが、令和7年1月24日(金)午前9時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。併せまして2月の予定ですが、2月21日(金)午後2時30分から同会議室で予定させていただいております。

以上でございます。

林教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は1月24日(金)午前9時30分から、2月は21日(金)、午後2時30分から行うことでよろしいですか。

(全員了承)

林教育長

それでは、そのようにご予定願います。
以上で、次回会議の予定を終了します。

5 教育長・教育委員の予定

林教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

宮田こども課長

(予定説明)

林教育長

事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予定願います。
以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

6 その他

林教育長

続きまして、「その他」を議題とします。事務局からその他はございますか。

會田学校教育課長

「学校部活動の地域展開及び部活動の朝練習について」報告

林教育長

事務局からその他がございました。ご質問・ご意見等はございませんか。

河端委員

私のところにも話がきまして、地域の皆さんも心配しています。資料に記載がありますとおり、クラブ費用が毎月2,000円から3,000円かかるとのことですが、どのクラブ活動もこの位の費用でおさまるのでしょうか。

會田学校教育課長

実際にはどのクラブ活動に入るかによります。例えば、Jリーグのチームの傘下になるようなクラブやプロを目指す地域クラブでは、高額になることもあります。成田市では5,000円を超えるような地域クラブもあると聞いていますが、私たちが考えている地域クラブは、現在体育協会でやっている中で、「中学生と一緒にできること」となります。ですので、2,000円から3,000円でおさまるだろうと考えています。もちろん、これより安い金額の地域クラブやこの金額を超える地域クラブもあるかもしれませんが、生涯学習課が体育協会や外部の人に折衝しているところですので、今後金額が定まってくると考えております。

林教育長

この件につきまして、他にご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

林教育長

今資料を配付されたところですので、すぐに意見や質問等がでてこないかもしれませ

んが、明日から始まるわけではございませんので、資料を熟読していただいて、必要に応じて教育委員会で再度ふれた際に、ご発言いただければと思います。

ご質問等がなければ、事務局からさらにその他はありますか。

(事務局からその他なし)

林教育長

事務局からその他は以上ですが、委員の皆さんからその他はございませんか。

(教育委員その他なし)

林教育長

ないようですので、以上でその他を終了します。

7 閉 会

林教育長

以上をもちまして、本日の日程に掲げました案件は、すべて終了しました。

令和6年度酒々井町教育委員会12月定例会議を閉会といたします。

(14:55)

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員

こ ども 課